

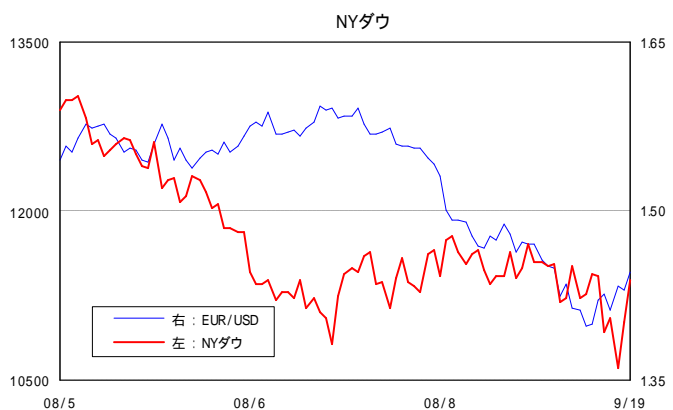
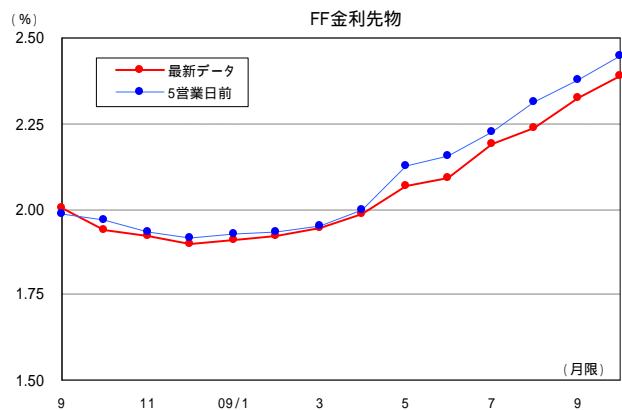
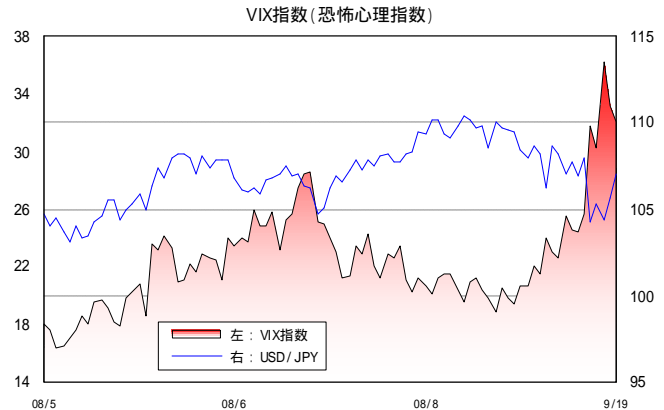
22 September 2008

### ~ NY市場概況 ~

先週末のNY市場は大幅続伸となりました。ポールソン財務長官が不良資産の買い取り組織の設置を検討していることを正式に表明した事を背景に、金融機関の財務が改善し信用収縮が和らぐとの期待が高まり、寄り付きから急上昇しました。さらに空売り禁止措置が相場を一気に押し上げる展開となりました。特に金融株の買い圧力が強く、軒並み大幅上昇となりました。ただ、噂先行であることは否めず、先行きに対しては楽観を許さない局面ということも出来るでしょう。

原油市場は大幅続伸して終了しました。株価の急騰を受け、原油の需要が持ち直すとの思惑が働き、上値を伸ばす展開となりました。高値から急落していただけに買い戻しの動きも見られる展開となり、終値で100ドルを回復する流れとなりました。資金の流れの変化を感じさせる局面であり、先行きに対する市場の変化が見られる展開という事が出来そうです。

VIX指数は下落しています。米政府の対策を好感し、NYダウが急上昇している事を背景に市場心理がかなり改善している事がうかがえます。ただ、未だに30を越えている事を考えると、先行きに対する懸念が完全には払拭されていない展開であるという事が出来ます。状況によっては、さらなる対策を催促する可能性も残されており、過剰の楽観を戒める展開になっているように見えます。FF金利先物で見ると、年内の利下げの織り込み具合は42%と急低下しています。市場としても現状の株価の乱高下に対し方向感を見定めにくいとの思惑が強く働いているようです。大きく荒れた一週間ではありましたが、先行きに関してはまだまだ予断を許さない局面にあるという問題ないでしょう。(文責:大塚亮)



|            | 終値       | 前日比    |           | 終値     | 前日比   |
|------------|----------|--------|-----------|--------|-------|
| ダウ工業株30種平均 | 11388.44 | 368.75 | シカゴ日経平均先物 | 12475  | 595   |
| ユーロ50種株指数  | 3253.52  | 252.69 | VIX指数     | 32.07  | -1.03 |
| FT100指数    | 5311.30  | 431.30 | NY原油      | 104.55 | 6.67  |

~ 東京市場の見通し ~

今日の東京市場は大幅続伸が予想されます。米国の金融市場に対する懸念が和らいだことでNYダウが急反発し、それに伴いシカゴの日経平均先物相場も急上昇している局面です。シカゴでは12000円台の回復が示されており、一気に基調を戻す可能性が高まっています。上海市場をはじめとするアジア新興市場の株価の戻りも好感される局面であり、寄り付きから大幅上昇が見込まれる局面といえそうです。

為替相場の動向ですが、ドル/円は急激に円安が進行し、一時108円台をつけるなど上昇する展開となりました。NYダウが急上昇した展開を好感し、世界的な景気の後退観測が和らぎ、リスクをとる姿勢が強まりました。しかし、108円を回復してからは達成感から1円今日下落する展開となりました。テクニカル的にはバンド幅が縮小する展開であり、大きな動きは誘発されにくいものの、RCIの短期線・中期線が下落基調にあることから下値の余地はまだ残されている局面と言う事が出来そうです。バンドの中心線を意識した下落トレンドが続くことになりそうです。価格水準としては106.50円~107.50円のレンジで、やや下向きの動きが強まりそうです。

ユーロ/ドルは急上昇し、1.45ドル目前まで回復する展開となっています。しかし、1.45ドルの水準は前回も抑えられた水準であり、状況としてはひとまず抑えられやすい価格と言う事が出来そうです。バンド幅も縮小傾向にあり、バンドの中心線を意識した小動きになりそうな局面という事が出来そうです。RCIで見ても短期線が下落基調となっており、かなり厳しい局面という事が出来るでしょう。中期線が高値圏にあり、一時的な調整局面ということも出来そうですが、やや天井を打ったかのように見える動きであり、形としては悪くなってきているようです。価格水準としては1.44ドル~1.45ドルの水準で、下落圧力が強まることになりそうです。(文責:大塚亮)

~ 本日の注目指標 ~

- 21:30 (米) シカゴ地区連銀企業活動指数
- 21:30 (加) 小売売上高

USD/JPY 30分足



EUR/USD 30分足



本レポートは、信頼性の高い各種データに基づいていますが、その正確性を保証するものではなく、講師およびスタッフの相場感を含むものとなっています。また、内容に関しましては予告なく変更する事があります。

本レポートの使用により生じたいかなる損失におきましても、弊社は一切の責任を負いかねます。利用および投資判断に関しましては、お客様ご自身でおこなって頂きますようお願い申し上げます。本資料は弊社の著作物であり、著作権法によって保護されています。弊社の許諾なく本資料の全部又は一部を引用又は複製等により使用することを厳格に禁じます。

オンライン外国為替保証金取引「DRAGON FX 24」は、総取引金額の約1～5%の保証金を必要とする(予め差し入れた保証金の約20～100倍の金額の外国為替を売買する)取引です。元本及び利益が保証されたものではなく、為替及び金融指標の数値の変動によっては損失が生じる場合があります。また、相場の急変時等には預入金額以上の損失が生じる場合がありますので、ご自身の取引経験・資産状況等を考慮の上でリスク等の内容を十分にご理解頂き、ご自身の判断と責任においてお取引下さい。尚、取引手数料は0円で、弊社の提示する売気配と買気配は一致しません。また、当該気配値の差は通貨及び取引数量・時間帯に応じて変動します。

電話取引「HOXSIN FX」は総取引金額の約3%～約10%程度の保証金を必要とする(予め差し入れた保証金の約10倍から約30倍程度の金額の外国為替を売買する)取引です。元本及び利益が保証されたものではなく、為替及び金融指標の数値の変動によっては損失が生じる場合があります。また、相場急変時等には預入金額以上の損失が生じる場合がありますので、ご自身の取引経験・資産状況等を考慮の上でリスク等内容を十分にご理解頂き、ご自身の判断と責任においてお取引下さい。尚、取引手数料は1通貨あたり10銭(片道)で、弊社の提示する売気配と買気配は一致しません。また、当該気配値の差は通貨及び取引数量・時間帯に応じて変動します。

【商号】 北辰物産株式会社  
【金融商品取引業者としての登録番号】 関東財務局長(金商)第295号  
【加入している金融商品取引業協会】 社団法人金融先物取引業協会  
社団法人日本商品投資販売業協会

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町1-9-2  
TEL:03(3668)8110 FAX:03(3668)4417  
URL: <http://www.dragonfx24.com>